

～「食」の課題解決へ～漁業、飲食店などのストアビジネスを展開する（株）ゲイトが、食品ロス削減を支援するフードシェアリングプラットフォーム「たべる一ぷ」と包括協力協定を締結。

東京都内で飲食店やヘルスケアなど14店舗のストアビジネスを展開するとともに、三重県尾鷲市にて漁業に取り組んでいる株式会社ゲイト(所在地：東京都墨田区、代表取締役CEO 五月女圭一、以下ゲイト)は、バリューードライバーズ株式会社(所在地：東京都港区、代表取締役：佐治 祐二郎)が運営する食品ロスの削減を支援するフードシェアリングプラットフォーム「たべる一ぷ」と包括協力協定を締結しました。

環境省の2015年度の調査によると、日本では年間2,842万トンの食品廃棄物等が出されており、うち食品ロスは推定646万トン(※)。これは国連WFPが2017年に支援した食料総量380万トンに対し約1.7倍に当たります。企業から出される食品ロスの主な原因の一つに、規格外の食品が挙げられます。規格外の食品とは、野菜や魚等、味は問題なくとも形・色・傷など見た目があまりよくなかったり、サイズが規格に合わなかったりする状態で、これらの食品は市場に流通することはなく、ほぼ生産者にて処分しなくてはならないのが現状となっています。特に今年は台風の被害により規格外の野菜が大量に発生し、深刻な問題となっています。

※我が国の食品廃棄物等及び食品ロスの量の推計値(平成27年度)等の公表について

<https://www.env.go.jp/press/105387.html>

ゲイトでは三重県にて値が付けにくい魚を中心に買い付け、現地で加工後に自社物流便にて都内へ運送し居酒屋にて提供するという一連を全て自社で行っています。また野菜は、同県や神奈川県、栃木県、千葉県の農家と連携し、市場に流通されない野菜を買わせてもらい、魚同様に自社が運営する居酒屋やカフェにて提供をしており、お客様からも大変好評を得ています。たべる一ぷでも規格外食品の取り扱いに注力し、特に自然災害により発生した規格外野菜についても積極的に受け入れを行い、売り手と買い手を繋ぐBtoB向けのプラットフォームとなっています。今回ゲイトがたべる一ぷと共に食品ロスおよび食品ロス以前の問題に取り組むことで、よりターゲットを広げ、見た目が特徴的であっても、味や品質に変わりがないということをお客様に理解頂き、社会問題解決の一助となれるよう尽力致します。さらに今後 両社は、2015年国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)達成に向けて、食分野において協力・連携していきます。

■たべる一ぷとは？

食品を売りたい人と買いたい人をつなぐ『社会課題解決型』の新しいサービスです。

包装が汚れている食品、賞味期限の問題で食品スーパーなどの店頭にならない食品、味は問題ないが形が不揃い、傷がついているなどの理由で市場に流通されない食品を販売するためのフードシェアリングプラットフォームとなります。売り手は、各地域の生産者、食品メーカー、食品卸売業、小売業など。買い手は、居酒屋やレストランなどの外食店や、お弁当、惣菜を扱う中食、こども食堂、学生寮などの食堂、学園祭、地域のお祭りなど食品の使用量の多い企業・団体を対象としています。これまで食べることができなが、廃棄されてきた食品をたべる一ぷ上で販売することで、買い手と売り手を結びつけ、社会課題である食品ロスの削減に努めてまいります。

■会社概要

バリューードライバーズ株式会社

代表取締役 佐治 祐二郎

創業：2010年9月

事業内容：「たべる一ぷ(tabeloop)」「スイーツポケット(SweetsPocket)」の開発/運営

サイト構築支援、WEBマーケティング/リサーチ支援業務

飲食業、小売業を中心とした店舗ビジネスに関わるコンサルティング業務

URL：<http://www.value-d.co.jp/>

株式会社ゲイト/Gate Inc.

代表取締役 五月女圭一

設立：1999年1月

事業内容：サービス事業、漁業

URL：<http://gateinc.jp/>

■問い合わせ先：広報担当：福田/安福/尾方 TEL:03-6666-0075 mail: info@gateinc.jp